

第23号

発行日 平成27年2月27日

発行元 みやぎっ子ルルブル

推進会議事務局

(宮城県教育庁教育企画室)

TEL(022)211-3616



ルルブル通信

みやぎっ子ルルブルフォーラムを開催しました！

平成27年1月24日(土)、「みやぎっ子ルルブルフォーラム」を夢メッセみやぎ西館ホールで開催しました。

このフォーラムは、子どもの知・徳・体のバランスのとれた成長のため、ルルブルを社会縦ぐるみで進めていくことを目的に開催したもので、約300名の方々にご来場いただきました。今号のルルブル通信では、当日の様様をご報告いたします！



オープニングセレモニー・開会

開会前のオープニングセレモニーでは、むすび丸とキッズダンサーズが「ルルブルロックンロール」を元気よく披露してくれました。

フォーラムの開会にあたって、「みやぎっ子ルルブル推進会議」会長である村井嘉浩宮城県知事に代わり、三浦秀一宮城県副知事よりご挨拶をいただきました。



元気よく踊る、むすび丸とキッズダンサーズ



三浦秀一宮城県副知事による開会の挨拶

ルルブル登録団体コーナー・キッズスペース

ホール内に設置された「みやぎっ子ルルブル推進会議」登録団体によるブースでは、ルルブルの「しっかり寝ル・きちんと食ベル・よく遊ブ」に関するパンフレットの配布や、パネル等の展示を行いました。

キッズスペースは、乳幼児から小学生までの子どもたちで大賑わい。子どもが夢中で遊んでいる間、大人は真剣に講演や対談等に聞き入っていました。



思い切り体を動かして遊んでいます。



西川チェーン東北地区部会宮城県ブロック

宮城県教育委員会

宮城県保健福祉部子育て支援課



保育士の見守る中、楽しく遊んでいます。

みやぎっ子ルルブル推進優良活動団体表彰

みやぎっ子ルルブル推進会議では、毎年、子どもの生活習慣の確立に向けた優れた取組により、宮城の将来を担う子どもたちの健全育成に貢献された団体に対して表彰を行っています。

今年度は、下記の 25 団体が選ばれ、表彰されました。



表彰状を受け取る受賞団体の代表者



受賞団体の皆様との写真撮影

<受賞団体>

【保育所・幼稚園部門】 2 団体

名取市立高館幼稚園

蔵王町立遠刈田幼稚園

【小学校・中学校部門】 23 団体

仙台市立作並小学校

仙台市立湯元小学校

仙台市立芦口小学校

仙台市立東四郎丸小学校

仙台市立岩切小学校

仙台市立上杉山通小学校

仙台市立榴岡小学校

塩竈市立杉の入小学校

大崎市立志田小学校

栗原市立一迫小学校

気仙沼市立小泉小学校

石巻市立石巻小学校

亘理町立亘理小学校

村田町立村田第二小学校

大衡村立大衡小学校

石巻市立飯野川第一小学校

登米市立上沼小学校

登米市立米谷小学校

登米市立石森小学校

栗原市立瀬峰小学校

気仙沼市立九条小学校

仙台市立五城中学校

気仙沼市立階上中学校



小学生ルルブルポスターコンクール表彰

受賞おめでとう
ございます！

県内の児童がルルブルの大切さを考え実践するきっかけとなるように、初めてポスターコンクールを実施しました。応募総数 91 点の中から 13 名の皆さんが入賞し、表彰されました。

また、入賞作品のうち金賞 3 点を掲載したポスターを制作し、県内の小学校等へ送付しました。



入賞者の皆さんとの写真撮影



入賞作品とポスターは会場に展示し、多くの来場者が見入っていました。

<入賞児童>

【しっかり寝ル部門】

亘理町立逢隈小学校 5 年 栗野 花織

金賞 栗原市立金成小学校 5 年 浅利 かこ

石巻市立石巻小学校 4 年 四野見 英

【きちんと食ベル部門】

利府町立しらかし台小学校 1 年 石堂 康太

金賞 大和町立吉岡小学校 1 年 佐々木 紅愛

大崎市立古川第三小学校 5 年 鹿野 あかり

金賞 利府町立しらかし台小学校 5 年 高橋 愛

七ヶ宿町立七ヶ宿小学校 6 年 佐藤 沙希

【よく遊ブ部門】

角田市立枝野小学校 1 年 松本 麗那

角田市立枝野小学校 1 年 佐々木 駿

富谷町立日吉台小学校 5 年 飯干 瑞貴

金賞 仙台市立台原小学校 6 年 須藤 日々奈

大和町立吉岡小学校 4 年 須田 海珠

基調講演 東北大学加齢医学研究所所長 川島隆太教授



講演を行う川島隆太教授

「脳科学がひも解くルルブルのすすめ」と題し、みやぎっ子ルルブル推進会議の顧問である川島教授から、規則正しい毎日の生活リズムや外遊びが、子どもの健やかな体の成長や、より良い脳の発達につながることを、最新の脳科学のデータを用いて分かりやすくお話しいただきました。

また、「脳トレ遊び」を幼稚園で実施した映像を交えた研究のお話は分かりやすく、後のアンケートで「早速家で子どもと遊んでみたい」という声が寄せられるなど、とても好評でした。

特別対談 川島隆太教授 × 照英さん

「親子でルルブル!! ～遊びがつくる 親子の宝物～」と題して、川島教授と俳優・タレントの照英さんによる特別対談が行われました。

照英さんは一男一女の父であり、仕事で帰宅できない日も、お子さんとテレビ電話によるコミュニケーションを欠かさず、日頃から愛情を言葉で伝えるよう心がけていることなどをお話しいただきました。

川島教授からは、ご自身や照英さんの家庭の様子に触れながら、ルルブルと親子間の愛着形成の大切さをお話しいただきました。また、親子でルールを決め、しっかり守ることの大切さを力説されました。



対談する川島隆太教授（右）と照英さん（中央）。



来場者の皆さんも熱心に耳を傾けていました。

おわりに

来場した方からは、フォーラムに参加して「とても良かった」、「ルルブルをすぐに実践したい」等の声が多数寄せられました。皆さんもぜひ毎日の生活習慣を振り返り、子どもだけでなく大人も、ルルブルを実践しましょう。

たくさんのご来場
誠にありがとう
ございました！

アニメむすび丸
©宮城県・旭プロダクション



【取組紹介】 食育すごろくを制作しました！



子どもたちが、食生活などの適切な生活習慣と地域食材などの食文化について、親しみながら理解することを目的に、仙台地方振興事務所、仙台教育事務所、仙台保健福祉事務所が共同で、食育教材『遊んで学べる☆食育すごろく～くろかわ～』を制作しました。

食事や運動、地域食材などの情報を盛り込み、子どもの発達に必要な「遊び」とおして、楽しく食への興味・関心を育むことができます。

このすごろくは、黒川郡の幼稚園、保育所、小学校などに配布し、食育や保育活動などに活用いただいています。

【お問合せ先】

仙台保健福祉事務所 TEL：022-363-5503

食育すごろくは、仙台保健福祉事務所のホームページより無料でダウンロードできます。

ぜひご覧いただき、ご活用下さい。

URL: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sd-hohuku/syokuiku.html>



平成26年度 みやぎっ子ルルブル推進優良活動団体 取組紹介① (全8回)

今年度、みやぎっ子ルルブル推進優良活動団体として表彰されました25団体のうち、今号より数回に分けて、受賞団体の主な取組と成果をご紹介します。今回は、幼稚園・保育所部門より2園、小学校・中学校部門より1校をご紹介します。



名取市立高館幼稚園

～「仲良くする子・自分でする子・元気に遊ぶ子」～

取組の内容



「親子料理教室」、「誕生会クッキング」、「お弁当参観」等により、子どもに食の楽しみを感じさせるとともに、保護者へ食についての意識高揚を図っています。

また、「異年齢児保育」、「未就園児登園」、「幼小交流学習」を行うほか、地区民体育大会・お茶会・老人会との交流・公民館まつり等、地域の方々とのふれあいを定期的に行っています。

取組の成果

子どもたちは、嫌いな食べ物にも挑戦しようとする意欲が高まっただけでなく、家庭において親子で話し合う機会が増え、食に関する保護者の意識を高めることにつながったほか、異年齢・同年齢の友達や地域の方々と関わることにより、“人といることの心地よさ”を感じ取り、「幼小交流学習」では小学生への憧れの気持ちが育まれ、小1ギャップの解消にもつながっています。

蔵王町立遠刈田幼稚園

～自然環境を生かした心豊かな子どもの育成～

取組の内容

農作物などの栽培、収穫、調理、会食という流れのある食育活動を実施しているほか、一定期間、園児が自作するなどした「歯磨きカレンダー」を家庭で活用しています。

また、豊かな自然を活用した体験活動や異年齢児交流活動を実施するほか、自主的な運動を促すため、「チャレンジプレスレット」を活用しています。



取組の成果

野菜の栽培活動等を通じて、食に関する興味をもつようになり、嫌いなものでも食べてみようとする子どもが増えてきたほか、朝と夜の歯磨きを忘れずにしてくる子どもが増えました。

また、築山に登ったり、サッカーをしたり、自ら戸外で遊ぶようになり、日常的に体力の向上が図られており、異年齢の交流により、思いやりの気持ちや協力する大切さなど、よりよい人間関係の育ちが感じられます。

仙台市立作並小学校

～ハッピー ライフスタイル!～

取組の内容

生活習慣チェックシートを活用し、2ヶ月に1回、1週間連続で生活を振り返る取組のほか、異年齢による縦割り給食を年9回実施しています。給食後は、毎日「全校歯みがきタイム」を行っています。

また、ランランタイムを毎週水曜日の業間に設け、ランニングやアスレチック等を行っているほか、冬季期間は体育館で「ピョンピョンタイム」として連続長縄跳びを練習しています。



取組の成果

給食を残さず食べる習慣が身に付いてきており、全校児童が完食している日がほとんどです。給食後の歯みがきは、全校児童が毎日しっかり行っています。

また、「ランランタイム」や「ピョンピョンタイム」では、競い合いながら、運動することの喜びや、協力して取り組む楽しさを味わうことができます。

- みやぎっ子ルルブル推進会議では、会議の趣旨にご賛同いただける登録会員を募集しております。詳しくは、下記HP掲載の会議規約をご確認の上、[登録書様式](#)によりお申し込みください。
- ルルブルに関する取組事例や情報等がありましたら、下記までご連絡ください。



アニメむすび丸
©宮城県・70アクション

担当：みやぎっ子ルルブル推進会議事務局（宮城県教育庁教育企画室）

TEL：(022)211-3616 Email：kyoikupp@pref.miyagi.jp

URL：<http://www.pref.miyagi.jp/site/ruruburu/>